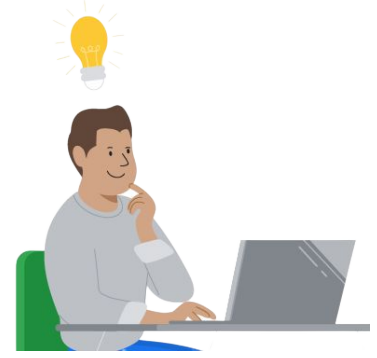




責任に関するチェックリスト

AI を正確かつ倫理的に使用するため、
以下のガイドラインを参照してください。



AI の出力結果の確認

- 共有しようとしているコンテンツの内容が正確であることを確認します。 [Google Scholar](#) に掲載されている学術論文など、信頼できるソースを使って出力結果のファクト チェックを行ってください。
- 出力結果を確認、編集して、コンテンツをカスタマイズしましょう。



AI を利用している旨の公表

- AI の利用に関する所属組織のポリシーやガイドラインを参照し、それらのポリシーやガイドラインに従いましょう。
- 読み手や、その他関係する可能性がある人々に対して、AI を使用している旨を伝えます。
- [AI で生成したテキストを著作物で引用する方法については、APA、Grammarly、MLA](#) が有益なヒントを提供しています。



プライバシーやセキュリティに与える影響の考慮

- プライバシーやセキュリティ上の懸念についても、所属組織のポリシーやガイドラインを参照し、それらのポリシーやガイドラインに従いましょう。
- 本当に必要な情報だけを入力するようにしましょう。不要な情報、機密情報、個人情報を入力しないでください。個人や所属組織の安全を損なう可能性があります。
- 使用するツールに関するサポート文書に目を通しておきましょう。そうした文書には、利用規約など、どういったプライバシー保護策を講じてモデルのトレーニングを行っているかを説明したリソースなどが含まれます。



AI の慎重な利用

- AI が良い目的のために使用されているかを常に判断します。次の点を考慮してください。
 - 出力結果が正しいことを確認するのに必要な知識を持っているか？
 - AI を使って特定のタスクを実行した場合、そのことが周囲の人に悪影響を与えることはないか？ バイアスの強化や擁護につながり、特定の集団に被害を及ぼすおそれはないか？